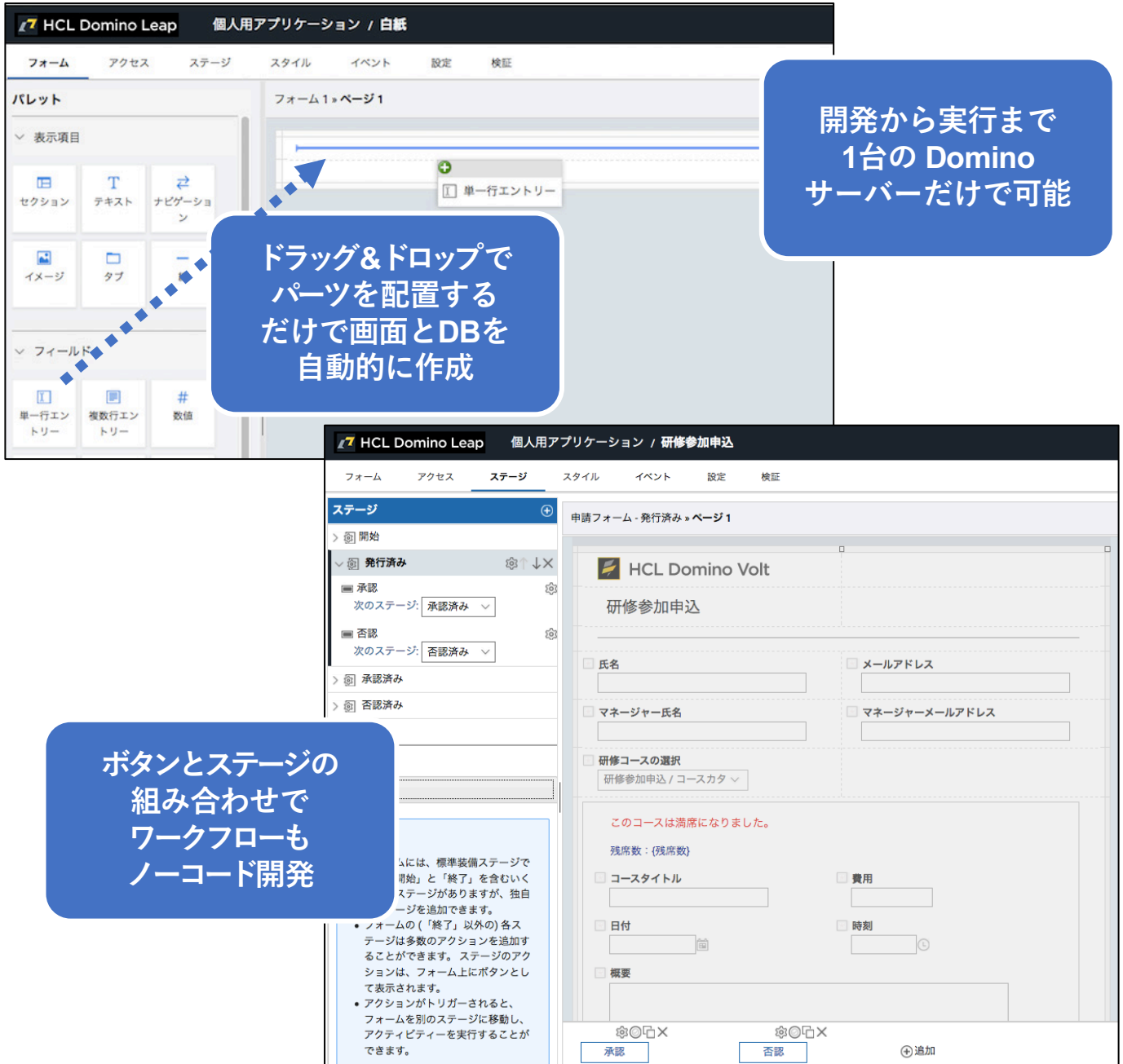


業務アプリのローコード/ノーコード開発&展開もグループウェアだけで実現

すぐわかる HCL Domino Leap

HCL Domino Leap は HCL Notes/Domino に追加するだけで利用可能なローコード/ノーコードのアプリケーション開発&実行環境です。HCL Domino サーバーさえあれば、他のサーバーを導入する必要も、あらたなクラウド・サービスを契約する必要もありません。



**開発から実行まで
1台の Domino
サーバーだけで可能**

**ドラッグ&ドロップで
パーツを配置する
だけで画面とDBを
自動的に作成**

**ボタンとステージの
組み合わせで
ワークフローも
ノーコード開発**

個人用アプリケーション / 白紙

フォーム アクセス ステージ スタイル イベント 設定 検証

パレット フォーム1 > ページ1

表示項目

- セクション
- テキスト
- ナビゲーション
- イメージ
- タブ

フィールド

- 単一行エントリー
- 複数行エントリー
- 数値

単一行エントリー

個人用アプリケーション / 研修参加申込

フォーム アクセス ステージ スタイル イベント 設定 検証

ステージ

申請フォーム - 発行済み > ページ1

HCL Domino Volt

研修参加申込

氏名

メールアドレス

マネージャー氏名

マネージャーメールアドレス

研修コースの選択

研修参加申込 / コースカタ

このコースは満席になりました。

残席数: {残席数}

コースタイトル

費用

日付

時刻

概要

承認

否認

追加

フォームには、標準装備ステージで開始と終了を含むいくつかのステージがありますが、独自のステージを追加できます。

- フォームの（「終了」以外の）各ステージは多数のアクションを追加することができます。ステージのアクションは、フォーム上にボタンとして表示されます。
- アクションがトリガーされると、フォームを別のステージに移動し、アクティビティを実行することができます。

HCL Domino Leap は、ユーザー自身がコーディング(プログラミング)の知識不要でアプリを開発できる「ローコード/ノーコード」のアプリケーション開発環境です。基盤部分は HCL Domino によりカバーされるので、アプリ開発に際して、画面の設計、データベースの構造、サーバーへの配置、ユーザー認証、セキュリティーなどに煩わされることはありません。また、HCL Domino サーバーが実行環境にもなるため、他のサーバー構築など必要ありません。

なぜ「業務のアプリ化」が進まないのか？

HCL Domino Leap 導入前

「業務アプリの開発」のはなしが噛み合わないシステム担当者とユーザー部門

業務をアプリ化する場合に発生しがちな「業務に関係がないシステム基盤のはなし」のイメージ



相談を受けた
システムの担当者

サーバーはそちらで用意されますか？

データベースは何を 사용합니다か？

バックアップはどのように運用しますか？

ユーザー管理と認証はどうしますか？

⋮

それって業務に関係ある・・・？



アプリ開発したい
ユーザー部門

なぜ「業務のアプリ化」が進まないのか？

「開発者には業務知識がなく、業務部門にはアプリ開発の知識がない」ことが、業務のアプリ化が進まない原因です。業務部門の立場から見ると、「必要な入力項目やワークフローはわかっているが、業務と関係のないシステムの基盤部分がわからない」、システムの担当者としては「先に基盤が決まらないとなにもどう開発すればいいといったアドバイスもできない」、というのが実際のところではないでしょうか？

HCL Domino Leap なら「業務のアプリ化」が実現!!

HCL Domino Leap であれば、共通で利用可能な基盤部分がそろっており（しかも既存の HCL Domino 内で完結し）、ユーザー部門は業務知識と現場の必要に応じて「画面、項目」や「処理、ワークフロー」に集中して開発できます。システム担当者から見ると、アプリとデータの所在が明確で管理しやすく、「野良クラウド」のリスクも回避できます。

HCL Notes/Domino や他システムとのデータ関係も容易

「クラウドでやったほうが便利なのではないか？」というイメージもありますが、それは「アプリケーション次第」です。社外の取引先などに利用させるアプリであれば、クラウドサービス上で実現したほうが展開が容易であるケースもあるでしょう。しかし、社内で利用される業務アプリケーションの場合、他システムとのデータ関係や、社内ディレクトリのユーザー情報の利用など、HCL Domino（オンプレミス、または自社のクラウド環境）上にあることで容易、可能な点が多くあります（セキュリティーやデータのバックアップなども同様です）。

PDF出力や Excel入出力も可能

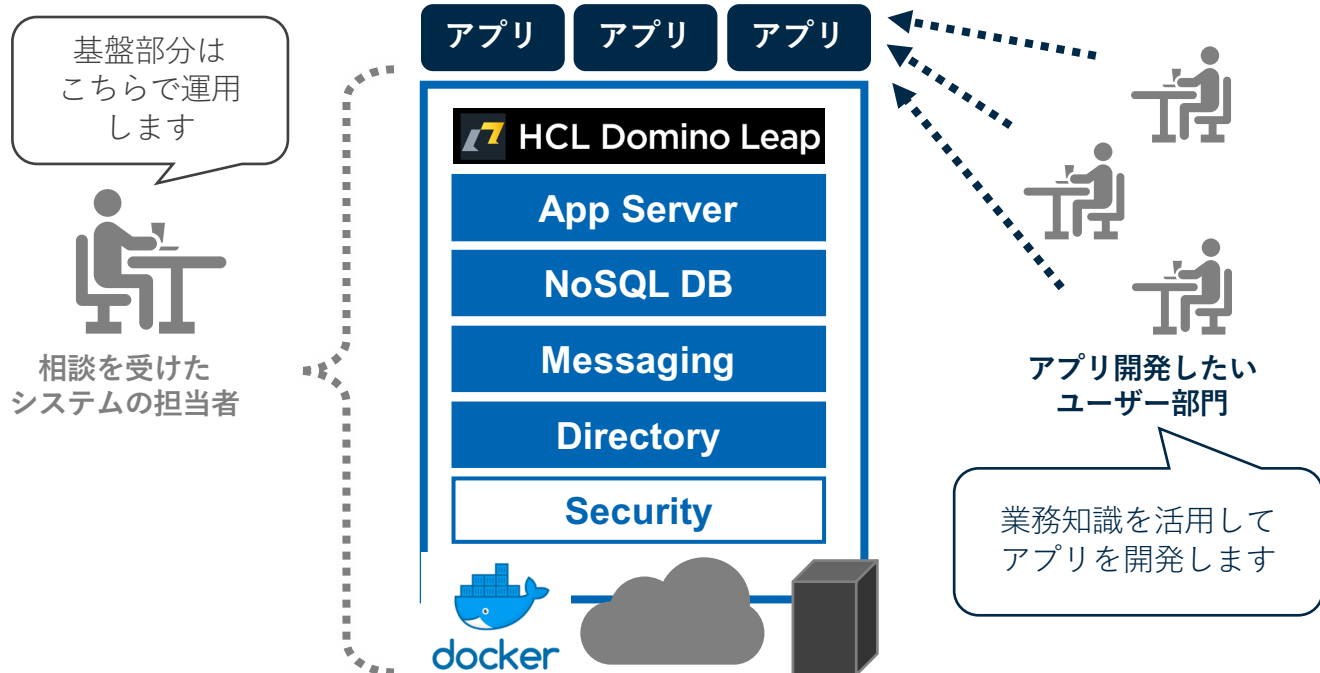
最終的には顧客にPDFで提供したい帳票や、帳票への入力を社内で Excel で再利用したい業務アプリケーションにも対応します。標準機能でPDF、Excel 出力が可能であり、別途プラグインを導入したりアドオン製品のライセンスが発生したりすることはありません。

なぜ「業務のアプリ化」が進むのか？

HCL Domino Leap 導入後

ユーザー部門が業務知識と現場の必要性に応じたローコード/ノーコード開発で業務をアプリ化

HCL Domino Leap による「基盤」と「アプリ」の分担



ここに注意!! 「ローコード/ノーコード」製品選択のポイント

「ローコード/ノーコード」は、業務アプリ開発に限らず、多くの分野で実現されています。そのため、「ローコード/ノーコード」を謳った製品・サービスであっても、「ユーザー自身で業務アプリを開発する」という目的に合っているかの注意が必要です。

プロの開発者の生産性を高めるための「ローコード/ノーコード」の開発環境や、特定の製品の設定や活用が「ローコード/ノーコード」のできる製品は「ユーザー部門でのアプリ開発」には対応しません。

次に、業務アプリの開発において以下の点に考慮が必要です。(参考: 本資料裏面比較表)

- データベースの設計・管理が可能か
- ワークフローが必要か
- 社内の他のシステムやデータとの連携が必要か

最後に「システム基盤としてデータのバックアップやセキュリティポリシーに沿った運用が可能であるか」の点を考慮して製品を選択する必要があります。

トライアル環境の紹介

Web ページ「[HCL Domino Leap オンライン トライアル](#)」でトライアル環境の利用方法やサンプルアプリケーションを紹介しています。まずはブラウザだけで利用可能なトライアル環境 Sandbox で、HCL Domino Leap を試してみてください。

「HCL Domino Leap オンライン トライアル」

→ <https://hclsw.co/volt-trial>

	HCL Domino Leap	A社	B社	C社
データベースを自動生成 事前のデータベース作成不要	○	○	×	×
WebアプリをGUIで ノーコードで作れる	○	○	○	△
実行環境でもある	○	○	○	×
ワークフローの考え方が 組み込まれている	○	△	×	△
社内ネットワーク上の システムと連携できる	○	×	×	○
REST APIの活用など 他アプリケーションとの連携が容易	○	×	△	○
PDF出力、Excel入出力	○	△	○	○

詳しくはホームページをご覧ください

→ HCL Domino Leap 製品ページ <https://www.hcljapan.co.jp/software/products/volt-domino/>

●当資料の情報は2023年3月現在のものです。事前の予告なく変更される場合があります。



株式会社エイチシーエル・ジャパン
〒107-6032 東京都港区赤坂1-12-32
アーク森ビル EAST32階

製品情報は下記のWebサイトをご覧ください。
<https://www.hcljapan.co.jp/software/>